

丹後にはたくさんの伝説がある。「浦島太郎」もそのひとつである。「浦島太郎」の話は全国各地 20 数ヶ所にあると言われている。その中でも丹後の浦島伝説が最も古く、網野には浦島伝説の場所（遺跡地）が数多くある。伝説の中心地が自分たちの身近にあることを知り、自分の考える浦島太郎と龍宮を描いてみよう。

龍宮ってどんなとこ



浦島太郎と龍宮

場所 浅茂川区民会館

講師 伴とし子先生 古代史研究家・和久傳「森の中の家安野光雅館」副館長

絵画指導 池田修造 東村幸子 ヒカリ美術館

対象者 網野北小学校・南小学校区の子どもと保護者 10 組程度

月 日	時間	事業の内容
10/23 (土)	13:30~14:00	地域の伝承（浦島太郎と龍宮の話を聞く）
	14:00~16:00	伝承をもとに絵画制作
10/24 (日)	13:30~14:00	地域の伝承（浦島太郎と龍宮の話を聞く）
	14:00~16:00	伝承をもとに絵画制作
10/31 (土)~11/3 (水)	10:00~15:00	子どもが描く地域の伝承 浦島太郎と龍宮の絵画展

三密を避け二回に分けています。10月23日か10月24日のいずれかにご参加ください。

★ 伴とし子先生のお話のみお聞きになりたい方は、10名程度なら可能ですので、下記<申し込み>までご連絡下さい。

<お問い合わせ>

ヒカリ美術館 京都府京丹後市網野町浜詰 677-19 (TEL 0772-74-1009)

<申し込み> ヒカリ美術館 東村 幸子 (090 7877 7198)

廣瀬啓子 (090 6397 4973)

■ 会場住所 京丹後市網野町浅茂川1799 浅茂川区民会館 (0772-72-0009)



浅茂川区民会館地図

令和3年度文化庁伝統文化親子教室事業・京都府「未来に伝える次世代育み事業」

主催 文化庁 京都府 ヒカリ美術館 協力 浅茂川区